〇進捗状況凡例

: 25年度数値が24年度数値を上回るもの 15 下回るもの 8 基本目標Ⅰ 男女があらゆる分野に平等に参画できる機会の確保 : 25年度数値と24年度数値が同じもの 2 : 未実施・未公表等 達成:25年度において目標数値をクリアしているもの 重点課題 1 政策・方針決定過程への男女平等・共同参画の推進 25年度数値 (後期計画2年度 目標数値 施策の方向 指標名 指標の説明 基準数値 24年度数値 担当課 (1) 市の施策・方 〇女性委員の比率が低い審議 針決定過程への共 会・委員会の担当課 ・積極的な女性登用の促進へ 同参画の促進 の働きかけ ○全課 市の審議会・委員会の女 ・機会を捉えて積極的な女性 性委員の比率 27.2% 男女平 等・共同 30% 28.1% 29.0% 登用についての通知 審議会等の女性委員比率 [31, 5%]○市民等 【参考指標】1 [30, 9%] [30.9%]参画課 (H23.3)・男女平等推進センター事 〕数字は官公庁等 (H25.3)(H26.3)業、ミニ地区懇談会等を通じ 職員を除いた場合 て、市政への参画意識の啓発 人材情報の収集・整理に努 めるとともに、各界各層の団 体からの推薦を受ける審議 男女平 等・共同 会・委員会所管課には、女性 5委員会 6委員会 5委員会 女性委員がいない審議会 女性委員がいない市の審 0委員会 委員の積極的登用のための情 議会・委員会の数 (H23.3)(H25.3)(H26.3)参画課 報提供に努める。 【参考指標】 (1) 市の施策・方 H26. 4···18. 0% 男女平 20.0% 18.0% 20.0% 等・共同 参画課 針決定過程への共 2 行政委員会の女性委員比率 (H23.4)(H24.4)(H25.4)同参画の促進 H26. 4⋯34. 6% 男女平 官公庁等職員や選挙による選出者を除いた場合の 34.6% 38.5% 38.5% 等・共同 行政委員会の女性委員比率 (H23.4)(H24.4)(H25.4)参画課 40.0% 40.0% 40% 市民協働 行政相談委員(総務省)の女性比率 (H23. 3) (H25. 3)(H26.3)市民協働 *35.* 7% 35. 7% 35. 7% 人権擁護委員(法務省)の女性比率 (H25. 3)(H26.3)(H23. 3)平成25年度は新幹線開業関 連講座が関心を集め、出前講 座の利用が増加した 平成26年度は引き続き新幹 3,326人 3, 252人 3,655人 広報統計 線開業にちなむ講座など、話 まちづくり出前講座の年間利用者数 (H25.3)(H22)(H26.3)題性のあるテーマや、生活に 密着したテーマの受講の設 定、PRに心掛けていきた 男女平 等・共同 参画課 7委員会 10委員会 11委員会 公募委員を導入している審議会等の数 (H23.3)(H25. 3)(H26.3)H26. 4···40. 8% 33. 1% 36.6% 31.0% 市一般行政職の副主幹以上の職員の女性比率 人事課 (H23.4)(H24.4)(H25.4)H26. 4···28. 9% 市一般行政職の管理職(主幹以上)の職員の女性 19.7% 18.6% 24.5% 人事課 比率 (H23.4)(H24.4)(H25.4)管理職の登用については、 命権者は県教委である。市教 委として性別によることなく 47.5% 37. 5% 40.0% 学校教育 小・中・特別支援学校の女性校長比率 (H23.4)(H24.4)(H25.4)見識と指導力、統率力を有す る人の登用を図るよう県教委 に働きかけていく。 H26, 4...22, 7% 管理職の登用については、任 命権者は県教委である。市教 委として性別によることなく 見識と指導力、統率力を有す 28.9% 20.0% 20.0% 学校教育 小・中・特別支援学校の女性教頭比率 (H23.4)(H24.4)(H25.4)る人の登用を図るよう県教委 に働きかけていく (3) 地域活動組織 H26. 4···0. 0% 0.0% 0.0% 0.0% 市民協働 等の方針決定過程 連合自治会長の女性比率 (H23.4)(H24.4)(H25.4)への共同参画の促 H26. 4···0. 7% 1.0% 1.3% 0.8% 市民協働 自治会長の女性比率 (H23.4)(H24.4)(H25.4)H26. 4···0. 0% 0.0% 0.0% 2. 5% 生涯学習 市立小・中・特別支援学校PTA会長の女性比率 (H25.4)(H23.4)(H24.4)H26. 4···2. 7% 2. 7% 2. 7% 2. 7% 生涯学習 市立公民館長の女性比率 15 (H25. 3)(H26.3)(H23.4)重点課題3 地域活動の場での協働や男女平等・共同参画の推進 目標数値 (平成28年度) 25年度数値 (後期計画2年度目) 進捗 状況 施策の方向 24年度数値 基準数値 担当課 (2) 参画とまちづ 行事や講座開催時にチラシを くりとの有機的な 市民活動情報ポータルサ 様々な分野での市民活動 43団体 151団体 152団体 市民協働 180団体 配付し、登録を呼びかけてい 連携の促進 イトの登録団体数 の登録団体数 (H22)(H25.3)(H26.3)操作説明会を開催したり 市民活動情報ポータルサ市民活動情報のポータル 22,324件 19,160件 からのお知らせ等を情報提供 市民協働 25,000件 イトへのアクセス数 サイトへのアクセス数 (H26.3)し、アクセス数の増加を図っ (H25.3)【参考指標】 (1) 市民の参画へ 34法人 36法人 37法人 市民協働 の支援 NPO法人数 (H23. 3)(H25. 3) $(H26.\ 3)$ 課 (2) 参画とまちつ 109事業 126事業 126事業 くりとの有機的な 市民協働 17 協働事業数 (H23.4)(H25.4)(H24.4)連携の促進

## 基本目標 II 家庭生活や仕事、地域活動等における平等な参画とそれらが両立できる環境の整備口

施策の方向	No.	<b>児・介護等とを両立するた</b> 指標名	<b>1</b> 指標の説明	基準数値	目標数値 (平成28年度)	24年度数値	25年度数値 (後期計画2年度目)	進捗 状況	備考	担当課
(1) 子育て支援の 整備・充実		特別保育 (病後児保育) を実施する保育園の割合 〔私立保育園〕	病後児保育を実施する保 育園の割合	28% (H22)	100%	50% (H25. 3)	50% (H26. 3)	<i>→</i>	・特別保育実施園数 (H25) 15園 (H24) 15園 ・私立保育園数 (H25) 30園 (H24) 30園 15園/30園=50%	児童育成課
	6	子育て支援センターの登 録者割合	子育て支援センターを利 用する市内の全未就学児 童の登録者割合	67% (H22)	100%	60. 1% (H25. 3)	63.8% (H26.3)	1	・算定方法 ①校下別児童数-保育園・幼稚園入所児童数=未就園児数 ②高岡・福岡子育て支援センター登録者数/①(未就園児数)×100=登録者割合・H25年度 ①8,805人-5,290人=3,515人 ②2,241人/3,515人×100=63.8%	児童育成課
(1) 子育て支援の 整備・充実		平日の19時まで開設が可能な体制を整えることができる放課後児童育成クラブの数	平日19時まで開設可能な 放課後児童育成クラブの 数	3クラブ (H22)	27クラブ	7クラブ (H25. 3)	8クラブ (H26.3)	1	H25に実施した子育てに関するアンケート調査の結果に基づき、要望と実情とを比較し乖離しているクラブから重点的に、開設時間の延長や土曜日の開設等の協議に取り組んでいく。また、開設延長に伴う指導員確保や費用等についても併せて検討していく。	児童育成課
	8	放課後子ども教室の参加 者数	放課後子ども教室に参加 者数	延べ 24,906人 (H22)	延べ 27, 900人	延べ 19,938人 (H25.3)	延べ 24,481人 (H26.3)	1	平成24年度は運用制度の見直しに伴い、大幅な減少を招いたが、平成25年度は教室内容の改編により復調傾向にある。	生涯学習課
		市男性職員の育児休業取 得率	市の男性職員の育児休業 等取得者の割合	13% (H22)	25%	9% (H25. 3)	10% (H26. 3)	1	男性職員の育児休業等の取得促進について周知徹底を図るとともに、取得手続や経済的な支援等について情報提供を行い、育児休業等を取得しやすい職場環境の整備を進める。	人事課
	10	市の職員1人当たりの年 次有給休暇取得日数	市の職員の年次有給休暇 平均取得日数	6.7日 (H22)	8.0日	7.3日 (H25.3)	6.8日 (H26.3)	<b>\</b>	職員が安心して有休休暇を 取得できるよう、事務処理に おける相互応援体制を整備す るとともに、取得しやすい職 場環境の整備に努める。 また、年休の取得に関する 計画表地域活助、自己の積極的な 取得に対しための積極的な 取得にのの職員の意識徹 底を図る。	人事課
	11	ワーク・ライフ・バラン ス推進事業所認定数	市内事業所で、ワーク・ ライフ・バランスを推進 する事業所を認定した数	7事業所 (H23) ※県制度	25事業所	6事業所	11事業所	1	H24年度…6事業所 H25年度…5事業所 合計11事業所 関係機関を通じて、取組推 進のためのチラシを企業へ配 布し、意識啓発に努める。	男女平 等・共同 参画課
(3) 高齢者、障害 者への介護・自立 支援の整備・充実		介護予防事業の参加者数	介護予防事業の参加者数	延べ 49,843人 (H22)	延べ 60,000人	延べ 57, 273人 (H25. 3)	延べ 61,481人 (H26.3)	達成	住み慣れた地域で自立した 日常生活を営むことができる よう、介護予防の啓発活動の 強化を図る。	高齢介護課
	13	高岡型地域福祉ネット ワークづくりの実施地区 数(見守り支援グループ の設置地区数含む)	高岡型地域福祉ネット ワークづくりの実施地区 数(見守り支援グループ の設置地区数含む)	—地区	27地区	3地区 (H25. 3)	9地区 (H26.3)	1	高岡あっかり福祉ネット推進モデル地区 H25年度9地区 定塚・成美・福岡・ <u>下関・木</u> 津・川原・戸出・福田・国吉 H26年度15地区 定塚・成美・福岡・下関・木 津・川原・戸出・福田・国吉・ ニ上・中田・能町・野村・二 塚・佐野	社会福祉課
<b>【参考指標】</b>	ı		,		I				七1.周 <del>4.</del> 4.4.5.4.4.4.1	T
<i>(1)子育て支援の</i> 整 <i>備・充実</i>	18	心の教室相談員の人		5 <u>/</u> (H22)	_	5 <u>/</u> (H25. 3)	5 人 (H26. 3)		市と県教育委員会が連携し、 教育相談体制の充実を図っている。 市と県教育委員会が連携し、	学校教育課
	19	〔県教委〕 スクールカウンセラー配記	置校	21校 (H22)	_	21校 (H25. 3)	21校 (H26. 3)		中と県教育委員会が連携し、 教育相談体制の充実を図っている。 市と県教育委員会が連携し、	学校教育課
	20	〔県教委〕 スクールカウンセリング	指導員配置校	5校 (H22)	_	5校 (H25. 3)	5校 (H26. 3)		新さ宗教育委員会が連携し、 教育相談体制の充実を図っている。 市と県教育委員会が連携し、	学校教育課
	21	[県教委] 子どもと親の相談員配置を	校	3校 (H22)	_	3校 (H25. 3)	3校 (H26. 3)		教育相談体制の充実を図っている。 市と県教育委員会が連携し、	学校教育課
	22	[県教委] スクールソーシャルワー;	カー配置校	3校 (H22)	_	3校 (H25. 3)	3校 (H26. 3)		教育相談体制の充実を図っている。	学校教育課
	23	年間超過勤務時間が360時	<b>岸間以上の職員</b>	63 人 (H22)	_	86人 (H25. 3)	77] (H26. 3)			人事課

施策の方向	No.	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 (平成28年度)	24年度数値	25年度数値 (後期計画2年度目)	進捗 状況	備考	担当課
・ 男女の共同意 識の促進			粋メンプロジェクト(男性への意識啓発)の実施 事業数(累計)		5事業	2 事業 (H25. 3)	5 事業 (H26. 3)	達成	H24年度… 2 事業 H25年度… 3 事業 累計 5 事業 男性を対象とした家事・育 児・介護等に関する講座・イ ベントを開催し、男性の参画 意識の啓発を図る。	男女平 等・共同 参画課
			パパとママの育児講座へ の夫婦での参加率	95. 2% (H22)	100%	95.9% (H25.3)	97.0 % (H26.3)	1	夫婦が協力して育児を行う よう、妊娠中から意識啓発を 図るよう、夫婦揃って育児講 座等に参加するよう周知に努 める。	健康増進課

・男女の共同意	- 1 。	92.8%	_	93. 4%	92. 2%	※1歳半検診時にアンケート調 健康増進
識の促進	24   割合	(H22)	_	(H25. 3)	(H26. 3)	<i>查実施</i> 課

重点課題 6 国際化社会における理解と交流

施策の方向	No.	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 (平成28年度)	24年度数值	25年度数値 (後期計画2年度目)	進捗 状況	備考	担当課
(1) 地域における 在住外国人との共 生			外国語版ホームページへ のアクセス数	16,686回 (H22)	20,000回	13, 225回 (H25. 3)	_	_		都市経営 課国際交 流室
	17	通訳・ホームステイ等の ボランティアの登録者数	通訳・ホームステイ等の ボランティアの登録者数	90人 (H22)	100人	104人 (H25. 3)	98人 (H26. 3)	$\downarrow$	ホストファミリーボランティアが減少傾向にある。引き続き登録への働きかけを図っていく。	都市経営 課国際交 流室
	18	国際交流フェスタの参加 者数	国際交流フェスタの参加 者数	1,230人 (H22)	1,400人	750人 (H24)	1,000人 (H25)	1	企画内容の充実を図り外国 人を含む参加者の増加を図 る。	都市経営 課国際交 流室

## 基本目標皿 男女が個人として尊重され、能力が発揮できる環境の整備

番占理期フ	仕事の場における男女の共同参画の推済	隹

施策の方向	No.	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 (平成28年度)	24年度数値	25年度数値 (後期計画2年度目)	進捗 状況	備考	担当課
(1) 雇用の場における男女平等の視点の推進		関係機関との連携による 男女の雇用機会の均等な どに関するセミナーの開 催 (累計)	関係機関との連携による 男女の雇用機会の均等な どに関するセミナーの開 催	0回 (H22)	10回	2回 (H25. 3)	4回 (H26. 3)	'	平成24年度…2回 平成25年度…2回 累計4回 男女平等機会均等法に沿っ た雇用管理や女性の能力発揮 のための積極的な取組、仕事 と生活の両立に配慮した職場 環境整備などに関するセミ ナー等を開催し、働きやすい 職場環境づくりに寄与する。	商業雇用 課、等 更 更 更 更 更 更 更 更 更 更 更 更 更 更 更 更 更 更 更
【参考指標】										
(1) 雇用の場にお ける男女平等の視 点の推進		市保育職における男性職員	員人数	3 <u>/</u> (H23. 3)	1	6人 (H25. 3)	7人 (H26. 3)			人事課
	26	市看護職における男性職員	員人数	19人 (H23. 3)		20人 (H25. 3)	23 <u>/</u> (H26. 3)			人事課
	27	市土木・建築等技術職によ	おける女性職員人数	5]\ (H23. 3)	_	8人 (H25. 3)	9人 (H26. 3)			人事課

| | 重点課題 9 あらゆる暴力的行為や虐待の根絶

里点珠旗9 めら	<u> </u>	5 暴力的行為や虐待の根絶								
施策の方向	No.	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 (平成28年度)	24年度数値	25年度数値 (後期計画2年度目)	進捗 状況	備考	担当課
(1) 配偶者等から の暴力(ドメス ティック・バイオ レンス)の防止			DV防止に関する講座の 参加者数	20人 (H22)	30人	80人 (H25. 3)	83人 (H26. 3)	達成	相談体制の充実を図りながら、DVやその被害についての理解を深めるため講座を開催し、参加促進と防止啓発を図る。	男女平 等・共同 参画課
	21	地域での支援者と対象と した出前講座の実施回数 (累計)	民生委員・児童委員など 地域での支援者と対象と した出前講座の実施回数	0回 (H22)	10回	11回 (H25. 3)	11回 (H26. 3)		H24年度…11回 H25年度… 0回 累計11回 DV予防啓発などを図るため、出前講座の周知・PRを 行うとともに、関係団体との 連携による開催に努める。	男女平 等•共同 参画課
【参考指標】										
(1) 配偶者等から の暴力(ドメス ティック・バイオ レンス)の防止	28	市男女平等推進センター	D V相談件数	延べ 1,157件 (H22)	_	延べ 1,911件 (H25.3)	延べ 1,762件 (H26.3)			男女平 等・共同 参画課
(2) 子どもや高齢 者等の虐待の防止		児童虐待相談件数		延べ 118件 (H22)	_	延べ 149件 (H25. 3)	延べ 194件 (H26. 3)			児童育成 課
	30	高齢者虐待相談件数		延べ 41件 (H22)	_	延べ 44件 (H25. 3)	延べ 53件 (H26. 3)			高齢介護課
	31	子どもがいる暮らしが楽	しいと感じる母親の割合	93. 2% (H22)	_	99. 6% (H25. 3)	99. 6% (H26. 3)		※3か月児健康診査時にアン ケート調査実施	健康増進課

## 基本目標Ⅳ 男女の健康の確保

重点課題10 男女の生涯を通じた健康支援

	施策の方向	No.	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 (平成28年度)	24年度数値	25年度数値 (後期計画2年度目)	進捗 状況	備考	担当課
(1持援	)健康管理・保 増進のための支 <del>!</del>		子宮がん検診の受診率	子宮がん検診の受診率	25.8% (H22)	30.0%	26.0% (H25.3)	26. 2% (H26. 3)	1	女性が健やかに社会参加できるよう女性特有のがん検診の受診率向上を目指す。	健康増進課
		23	乳がん検診の受診率	乳がん検診の受診率	35.7% (H22)	38.0%	30. 2% (H25. 3)	26. 1% (H26. 3)	$\downarrow$	同上	健康増進課
		24	健康づくり活動への参加 者数	食育活動など健康づくり 活動への年間の参加者数	延べ 66,450人 (H22)	延べ 100,000人	延べ 76,319人 (H25.3)	延べ 86, 229人 (H26. 3)	<b>↑</b>	男女が共に参加する健康づくり活動の充実を行うことにより、青壮年期から70歳代まで働く世代人口にあたる約10万人を目指す。	健康増進課
		25	体育施設の利用者数	体育施設の年間の利用者 数	延べ 708,011人 (H22)	延べ 750, 000人	延べ 750, 501人 (H25. 3)	延べ 729,632人 (H26.3)	<b>\</b>	施設の利用促進に向けたPRや全国大会や合宿の誘致等に努める。	体育保健課
		26	スポーツ教室の参加者数	スポーツ教室の年間の参加者数	延べ 49,610人 (H22)	延べ 52,000人	延べ 50,483人 (H25.3)	延べ 48,050人 (H26.3)	<b>\</b>	市体育協会や関係スポーツ 団体と連携しながら、市民 ニーズに対応したスポーツ教 室の拡充に努める。	体育保健課
	<sup>2</sup> )妊娠・出産等 関する健康支援	27	パパとママの育児講座へ の夫婦での参加率(再 掲)	パパとママの育児講座へ の夫婦での参加の割合	95.2% (H22)	100%	95.9% (H25.3)	97.0 % (H26.3)		夫婦が協力して育児を行うよう、妊娠中から意識啓発を図るよう、夫婦揃って育児講座等に参加するよう周知に努める。	健康増進課

【参考指標】								
(1) 健康管理・保 持促進のための支 援		特定健康診査の実施	47. 8% (H22)	_	46. 4% (H25. 3)	48. 9% (H26. 3)		保険年金 課、健康 増進課
(2) 妊娠・出産等 に関する健康支援		妊産婦医療費助成受給者数	延べ 144人 (H22)	_	延べ 143人 (H25. 3)	延べ 122人 (H26. 3)		児童育成 課
	34	不妊治療費助成交付件数	延べ 168件 (H22)	_	延べ 251件 (H25. 3)	延べ 377件 (H26. 3)		児童育成課

## 基本目標V 計画の総合的な推進

	-0	
重点課題11	プランの有機的な推准	

単点法理!! ノ		ינט	月 位本 むりょう 作り生								
施策の方向		lo.	指標名	指標の説明	基準数値	目標数値 (平成28年度)	24年度数値	25年度数値 (後期計画2年度目)	進捗 状況	備考	担当課
(1)男女平等・共 同参画の理解・ 進	促	8	力 女 平 守 C AF U 同 両 彡	毎年11月に開催する、男 女平等EXPO高岡の参 加者数	151人 (H22)	200人	136人 (H24)	106人 (H25)	ļ	例年ウイング・ウイング祭開催中に実施しており、生涯学 習団体の関係者、市民も参加 しやすい内容の検討を行う。	男女平 等・共同 参画課
	2			男女平等推進センターの 年間利用者数	延べ 11,478人 (H22)	延べ 12,000人	延べ 11,811人 (H25.3)	延べ 11,684人 (H26.3)	1	センターの周知・PRを図る。	男女平 等・共同 参画課
	3	0	男女平等推進センター講 座における男性参加率	男女平等推進センター講 座における年間の男性参 加率	22.7% (H22)	30. 0%	25.3% (H25.3)	22.3% (H26.3)	1	男性にも気軽に参加できる講座の内容を検討するとともに、より一層の周知・PRに努める。	男女平 等・共同 参画課
【参考指標】											
(1) 男女平等・ 同参画の理解・ 進		25	センター登録活動団体数		51団体 (H22)	_	47団体 (H25. 3)	47団体 (H25. 3)			男女平 等・共同 参画課